

今日のゴール

- ★ 当座預金の全体像を理解する SECTION 04
- ② 現金の範囲を理解する SECTION 01
- ③ 現金過不足・小口現金の仕組みを理解する SECTION 02・05

この授業で主に登場する勘定科目

現金 資産 借方 (左) 現金過不足 仮の勘定科目 当座預金 資産 借方 (左) 当座借越 負債 貸方 (右)

小口現金 資産 借方 (左)

SECTION 01

現金とは

簿記の「現金」は、日常の「現金」より範囲が広い。

- ✔ 簿記上の現金に含まれるもの
紙幣・硬貨（通貨） + 通貨代用証券

通貨代用証券とは

すぐに換金できるものこと。

他人振出小切手・送金小切手・郵便為替証書・配当金領収書・期限到来済みの公社債利札 など

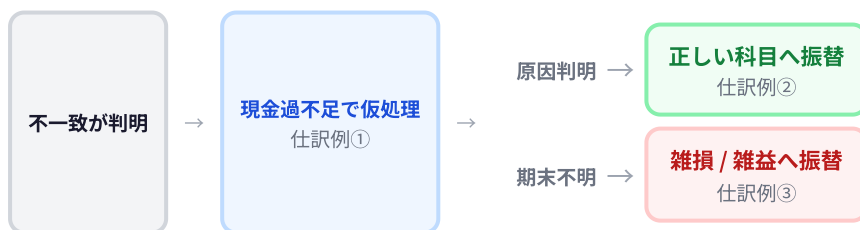
SECTION 02

現金過不足

現金の帳簿残高と実際残高が一致せず原因がわからない場合、「一時的」に「現金過不足」で処理する。だから仮勘定。

処理の流れ

- ① 不一致が判明 → 現金過不足で一時処理
- ② 原因が判明 → 正しい科目に振り替え
- ③ 期末（決算）まで原因不明 → 雑損（費用）または雑益（収益）へ振り替え



仕訳例

例1 | 実際残高が帳簿より1,000円少なかった（不足）

借方 (左)	貸方 (右)
現金過不足 1,000	現金 1,000

例2 | 原因が一部判明（通信費の記入漏れ600円）

借方 (左)	貸方 (右)
通信費 600	現金過不足 600

例3 | 期末（決算）まで残り400円の原因不明（雑損へ振り替え）

借方 (左)	貸方 (右)
雑損 400	現金過不足 400

1,000円の不足 → 600円は通信費と判明 → 残り400円は原因不明のため雑損へ

SECTION 03

預金の種類

預金は種類ごとに勘定科目が異なる。それぞれの特徴を押さえておく。

勘定科目	特徴
普通預金	私たちが一般的に使う預金
当座預金	小切手や手形の振出ができる。無利息。
定期預金	一定期間引き出せない。利息が少々高め

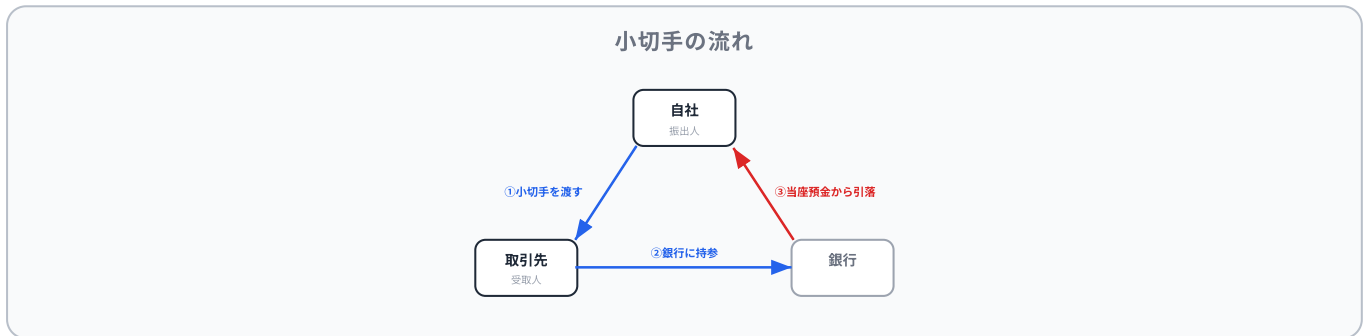
SECTION 04

当座預金の会計処理

① 小切手を振り出したときの処理

小切手とは代金の支払いに使う紙で、後日当座預金から引き落とされる。

「小切手を振り出す」とは支払相手に小切手を渡すことをいい、受け取った相手は銀行に持参するとお金をもらえる。



例 | 商品10,000円を仕入れ、小切手を振り出して支払った

借方 (左)		貸方 (右)	
仕入	10,000	当座預金	10,000

② 当座借越とは

当座預金は決済口座のため動きが激しく、気づかないうちに残高不足になる可能性がある。

残高不足で支払いができない状態を「不渡り」といい、6ヶ月以内に2回の不渡りを起こすと2年間の銀行取引停止処分となる。信用が失われ、事業の継続は非常に困難になる。

当座借越契約

この不渡りリスクへの対応として当座借越契約がある。

一定額までであれば、銀行が不足額を立て替えてくれる契約。入金があれば自動で返済される。

期中は残高を超えて引き出しても当座預金の貸方残高（当座預金のマイナス）として処理する。

決算時点で貸方残高が残っている場合は当座借越（若しくは借入金）勘定に振り替える。

例1 | 当座預金残高10,000円のと看、15,000円の商品を仕入れ小切手を振り出して支払った（期中）

例2 | 決算時、当座預金に5,000円の貸方残高があった

借方 (左)		貸方 (右)	
仕入	15,000	当座預金	15,000

借方 (左)		貸方 (右)	
当座預金	5,000	当座借越	5,000

残高10,000円を超えた分も含めて当座預金で処理。この時点では当座預金が5,000円のマイナス（貸方残高）になる

決算時に当座預金の貸方残高を当座借越（負債）に振り替える

小口現金

経理以外でもすぐに支払いができるように、あらかじめ社員に渡しておく少額のお金をいう。

インプレスト・システム（定額資金前渡制度）

- ① 経理担当が小口係に一定額を前渡しする（小口現金↑）
- ② 小口係が支払いを行い、領収書をまとめる
- ③ 報告を受けた経理担当が仕訳し、支払った分を補充する

仕訳例

例1 | 小口係に10,000円を小切手で前渡しした

借方（左）		貸方（右）	
小口現金	10,000	当座預金	10,000

例2 | 交通費3,000円・消耗品費2,000円の支払い報告を受けた

借方（左）		貸方（右）	
旅費交通費	3,000	小口現金	5,000
消耗品費	2,000		

例3 | 上記5,000円を小切手を振り出して補充した

借方（左）		貸方（右）	
小口現金	5,000	当座預金	5,000

今日のまとめ

★ 当座預金の全体像を理解する

- 小切手を振り出す → 当座預金の減少として処理
- 残高超過（期中） → 当座預金の貸方残高のまま
- 決算時に貸方残高 → 当座借越（若しくは借入金）に振替

2 現金の範囲を理解する

通貨（紙幣・硬貨） + 通貨代用証券（他人振出小切手・郵便為替証書 など）

3 現金過不足・小口現金の仕組みを理解する

- 現金過不足：原因判明 → 正しい科目へ振替 / 期末まで不明 → 雑損・雑益へ
- 小口現金：前渡し → 支払い・報告 → 補充のサイクル